

なのみ通信

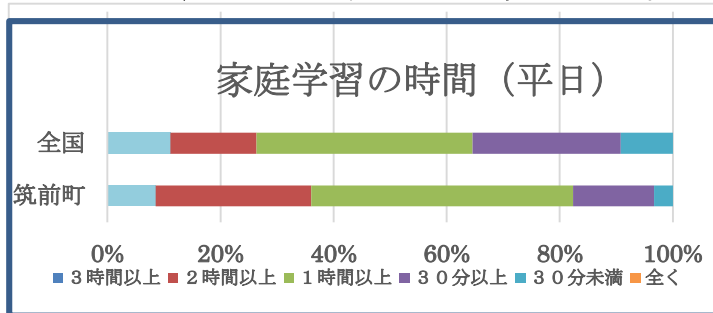


東小田小学校 学校通信
平成28年11月11日
NO 23
文責 校長 宮崎春美

◇全国学力・学習状況調査の結果より

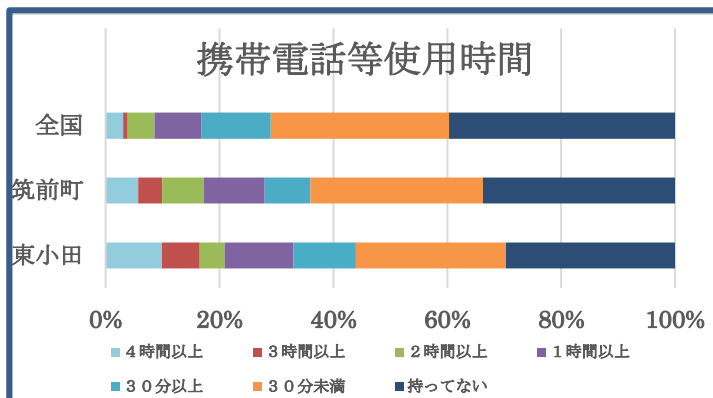
全国学力・学習状況調査をご存知ですか？毎年全国の6年生が同日同時間に国語、算数のテストを受けるものです。その際、児童質問紙という生活実態に関する調査も実施されます。その結果が出たのですが、ぜひご家庭でも考えていただきたいと思う項目がありましたので、親子でご覧ください。

①



1時間以上学習している児童の割合は、全国と比較しても筑前町は高くなっている。しかし、本校児童の実態は、全国と比較してもかなり短く、1時間以上学習している児童は30%ほどである。学習時間の短さが課題である。

②



携帯電話等の使用時間は、筑前町は全国と比較して長い傾向が見られる。携帯電話の所有に関して全国よりも高くなっている。本校児童の実態は、筑前町よりさらに課題が大きい。使用時間では4時間以上の児童が10%、2時間以上で見ても21%と長く課題である。所有率も高い。

以上の結果から、全国や筑前町と比較して「携帯電話の使用時間は長く、家庭学習時間は短い。」という東小田小学校の児童の実態が明らかになりました。これは、あくまでも6年生の結果ですが、1～5年生にもこれに通ずるような実態(携帯電話等、テレビ、ゲーム等の時間)はないでしょうか？このことは、子どもたちの学習内容の定着にも大きく影響しているものと考えます。学校では、学習内容が身につくような授業の工夫や改善、宿題の内容や出し方の検討を行いたいと思います。しかし、この課題を解決するには、家庭と連携して取り組むことが絶対的に必要です。ぜひ、この結果をもとに親子で話し合い、今後どのようにしていくか、約束やルール、頑張ることを決めていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◇LINEの年齢制限をご存知ですか？

9月30日より無料通信アプリ「LINE」の利用に18歳以上という年齢制限が設けられたのをご存知ですか？12歳～19歳までの子どものLINE利用者は190万人ともいわれていますが、その子どもたちをターゲットにした悪質な事件が後を絶たないからだそうです。しかし、東小田の子どもたちの中にもLINEを使っている子もいるようで、ちょっとした言葉の行き違いでのけんかやグループLINEに関するトラブルなども聞こえてきます。携帯電話等は上手く使えば大変便利なツールですが、その危険性を十分理解していない子どもの使用については、大人が管理してあげることが大切なのではないでしょうか。

